

株式会社ダイフク

第110回 定時株主総会

2026年3月27日

株主各位

(証券コード 6383)
2026年3月11日
(電子提供措置の開始日 2026年3月5日)

DAIFUKU

株式会社ダイフク

大阪市西淀川区御幣島3丁目2番11号
代表取締役社長 寺井 友章

第110回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、当社第110回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報(電子提供措置事項)について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイト「第110回定時株主総会招集ご通知」および「第110回定時株主総会その他の電子提供措置事項(交付書面省略事項)」として電子提供措置事項を掲載しています。

●当社ウェブサイト <https://www.daifuku.com/jp/ir/stock/shareholders/>

電子提供措置事項は、上記ウェブサイトのほか、東京証券取引所(東証)のウェブサイトにも掲載していますので、以下の東証ウェブサイト(東証上場会社情報サービス)にアクセスして、銘柄名(ダイフク)または証券コード(6383)を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類/PR情報」を選択のうえ、ご確認くださいようお願い申し上げます。

●東証ウェブサイト(東証上場会社情報サービス)

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



敬具

記

① 日 時 2026年3月27日(金曜日) 午前10時(受付開始:午前9時)

② 場 所 大阪市西淀川区御幣島3丁目2番11号 当社本社内
(末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。)

③ 株主総会の
目的事項 報告事項 1. 第110期(2025年1月1日から2025年12月31日まで) 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第110期(2025年1月1日から2025年12月31日まで) 計算書類報告の件

決議事項 第1号議案 取締役9名選任の件
第2号議案 監査役2名選任の件
第3号議案 取締役の報酬額改定の件

監査役会 監査結果のご報告

常勤監査役 **齊藤 司**

ご報告事項

第110期 事業報告

連結計算書類

単体計算書類

決算期の変更について

2024年6月21日開催の第108回定時株主総会決議をもって、当社の事業年度は毎年1月1日から12月31日へ変更となりました。決算期変更の経過期間となる第109期は、株式会社ダイフクならびに国内を中心とした従来の3月末決算子会社は2024年4月1日から12月31日までの9カ月間を、海外を中心とした子会社は2024年1月1日から12月31日までの12カ月間を連結対象期間としています。前年比較の参考値として、従来の3月末決算会社の2024年1月1日から3月31日の3カ月間を加算した前年同期比較情報を一部記載しています。

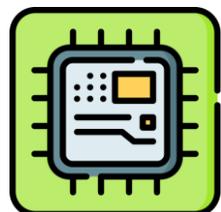
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
109期		国内（9カ月）		
		海外（12カ月）		
	前年同期参考値*（国内 2024年1～3月を加算したもの）			
110期	国内・海外 12カ月			

* 比較しやすくするため、対象期間を同一にした場合の調整値（非監査）を算出し、記載。

経済・事業環境



日本・米国の一般製造業・流通業では、労働力不足や人件費の上昇を背景に、製造・物流現場の自動化投資が回復基調



半導体産業では生成AI向け半導体需要の増加に伴い、後工程の自動化も含めた先端半導体投資の強い需要が続く。中国は国産化の強化・推進に伴う投資が継続



自動車産業では、米国通商政策による関税の影響を見極めるため、お客さまの投資判断が一時的に遅れたものの、米国を中心に高水準の投資計画が継続



空港・航空業界では、旅客数の増加に対応するための自動化投資の需要が米国を中心に世界各国で継続

連結実績

受注高

- ⊕ 一般製造業・流通業、半導体生産ライン、空港向けシステムが順調に推移
- ⊖ 自動車生産ライン向けシステムは前年同期参考実績には及ばず

売上高

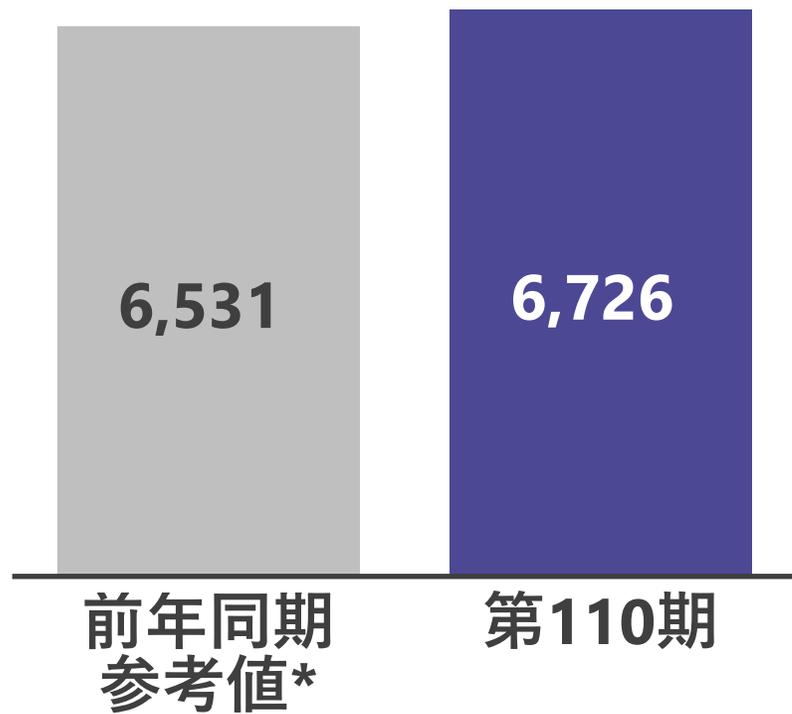
- ⊕ 豊富な前期末受注残高をベースに一般製造業・流通業、半導体生産ライン向けシステムが順調に推移

利益

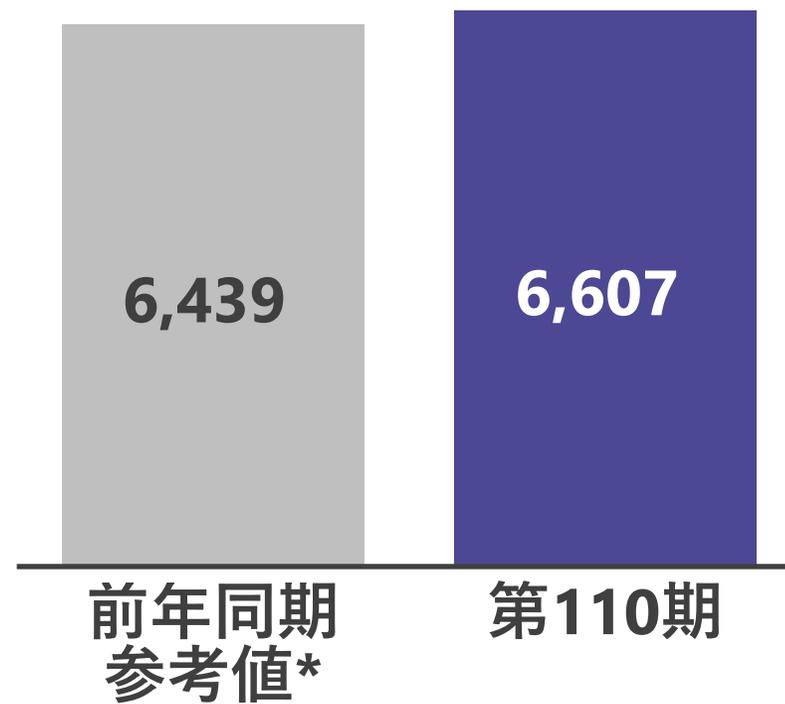
- ⊕ 生産効率化・プロジェクト管理の強化によるコスト削減、収益性を重視した受注の徹底等により、利益率が向上

連結実績（億円）

受注高



売上高



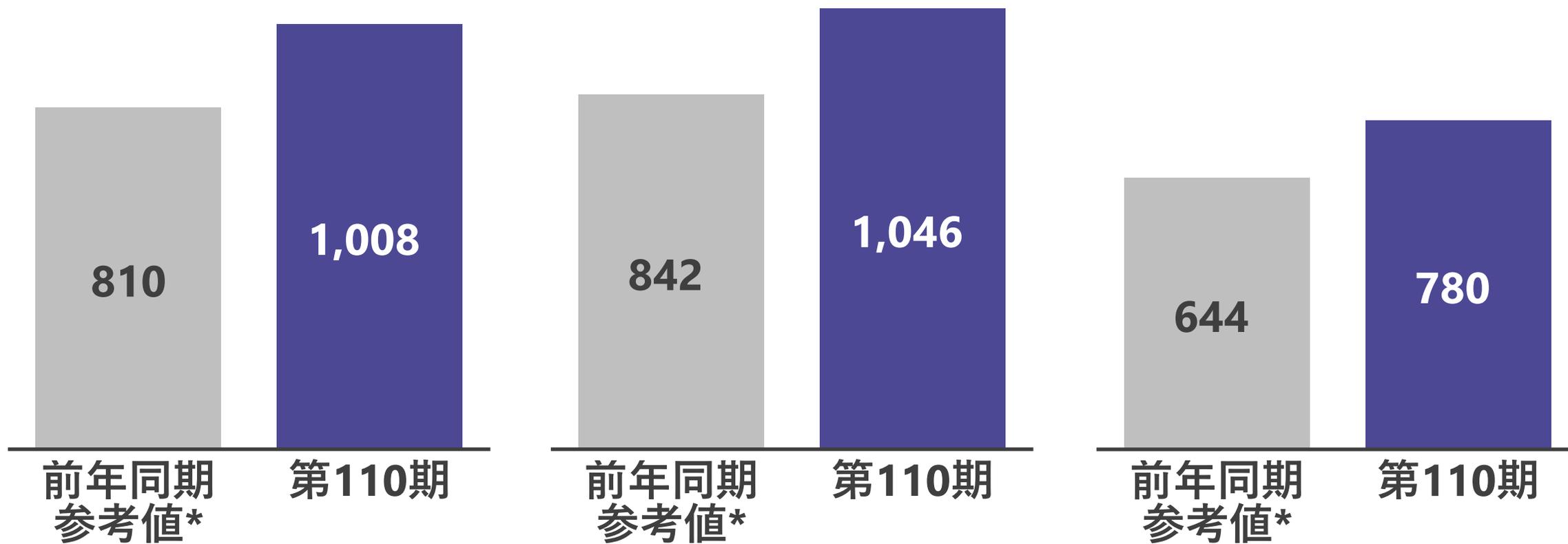
* 109期に国内の2024年1～3月を加算したもの（非監査）。

連結実績（億円）

営業利益

経常利益

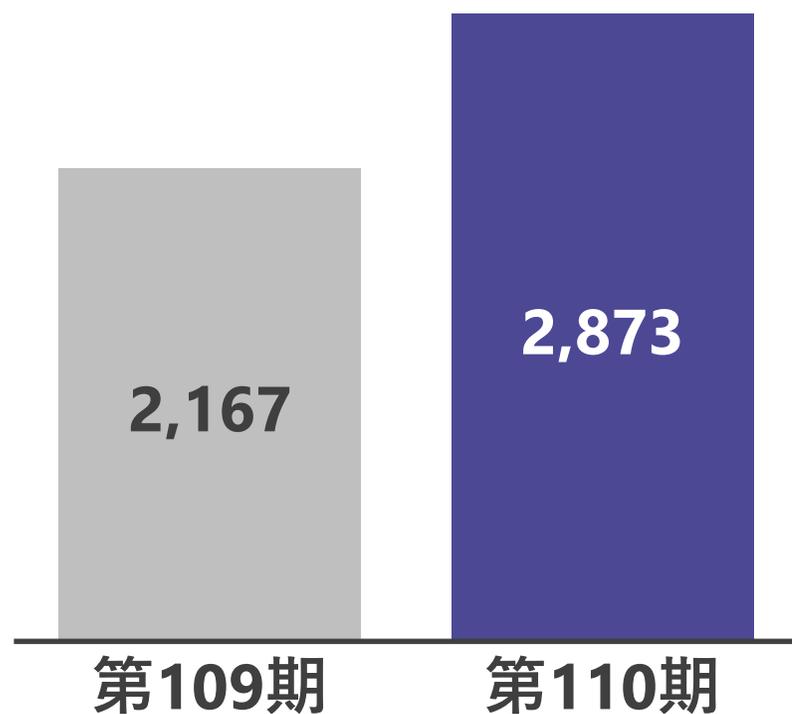
親会社株主に 帰属する当期純利益



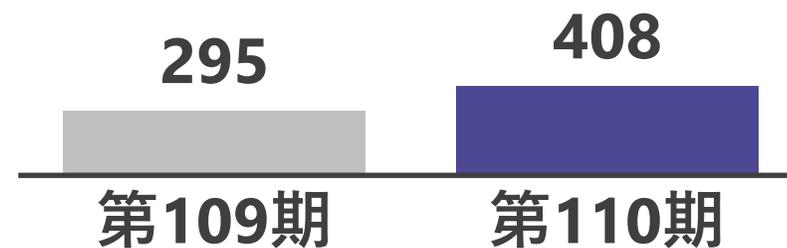
* 109期に国内の2024年1～3月を加算したもの（非監査）。

損益計算書（億円）

売上高



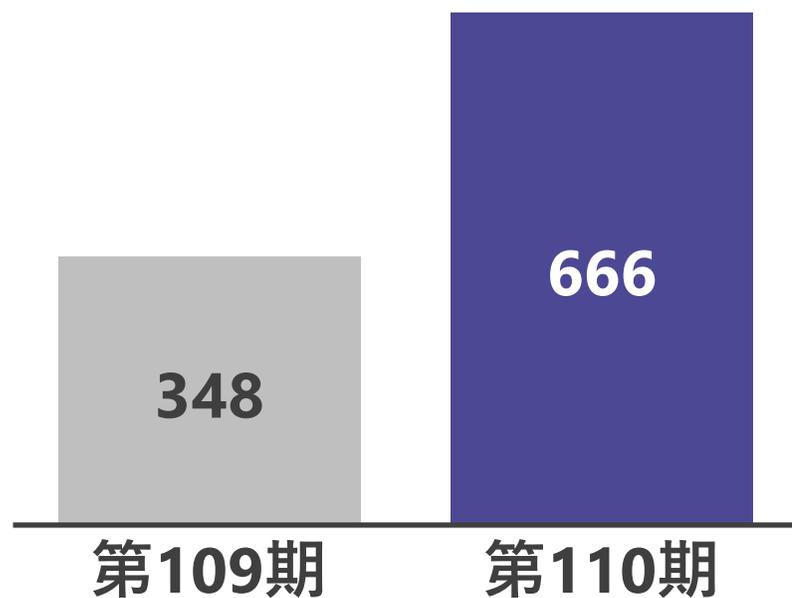
営業利益



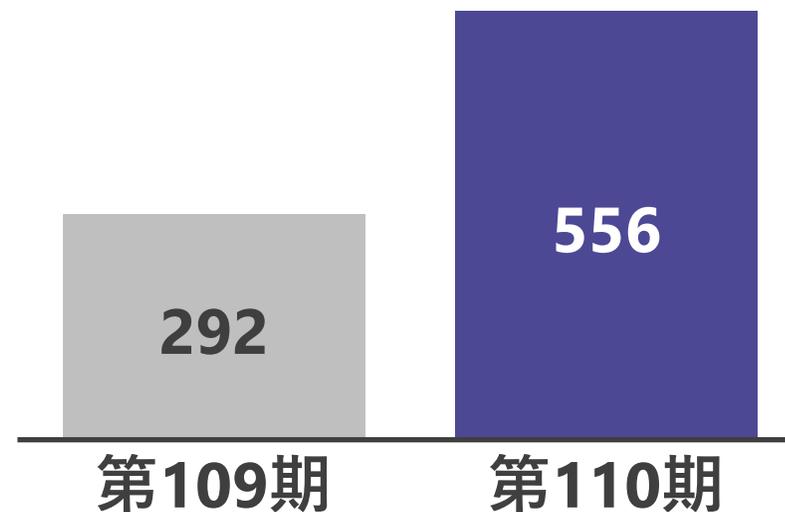
* 109期は国内9カ月間、海外12カ月間の変則決算。

損益計算書（億円）

経常利益



当期純利益



* 109期は国内9カ月間、海外12カ月間の変則決算。

対処すべき課題について

社会価値

「モノを動かす」技術で

物流や生産現場などの社会インフラを支えます
食や環境などの新たな領域で社会課題解決へ貢献します

Driving Innovative Impact 2030
2030年におけるありたい姿

2027年中期経営計画

経営目標

連結売上高

8,000億円

営業利益率

11.5%

ROE

13.0%

連結売上高

1兆円

営業利益率

12.5%

ROE

13.0%

売上高CAGR
+7.7%

2023年度

売上高CAGR
(4年間)
+7.0%

2020年度

売上高CAGR
+8.9%

連結売上高
6,114億円

営業利益率
10.2%

ROE
13.2%

連結売上高
4,739億円

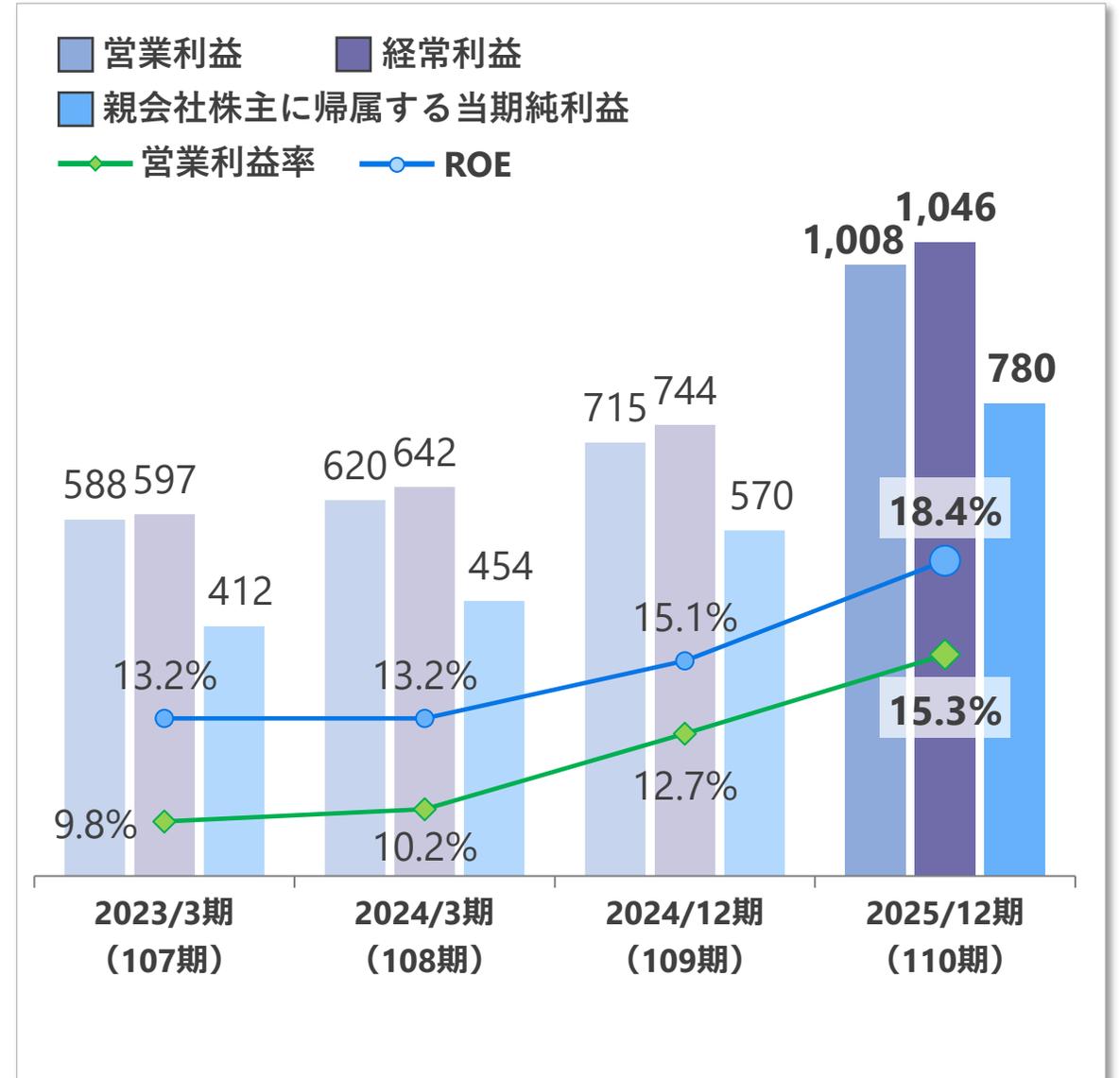
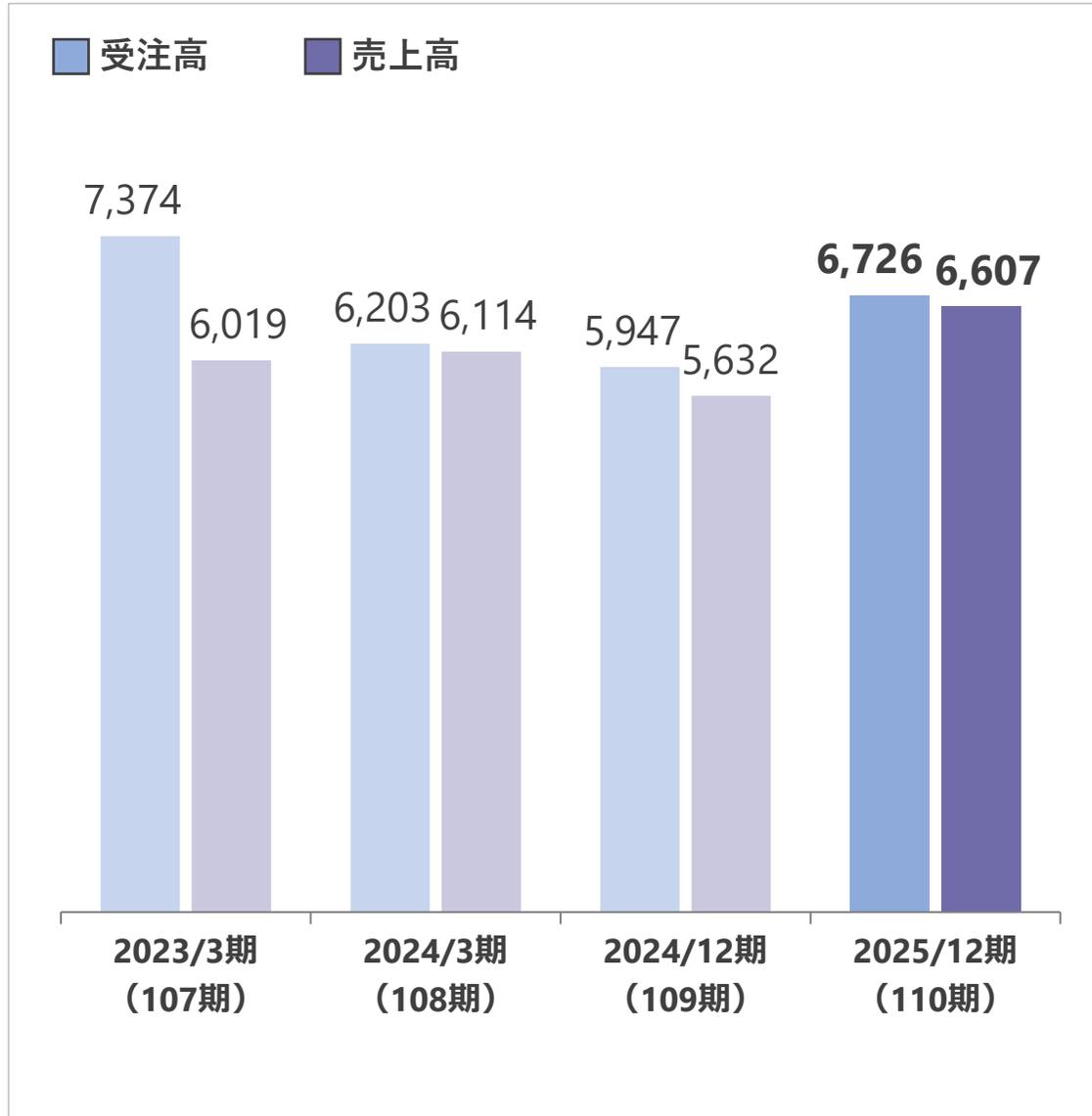
営業利益率
9.4%

ROE
13.2%

経済価値

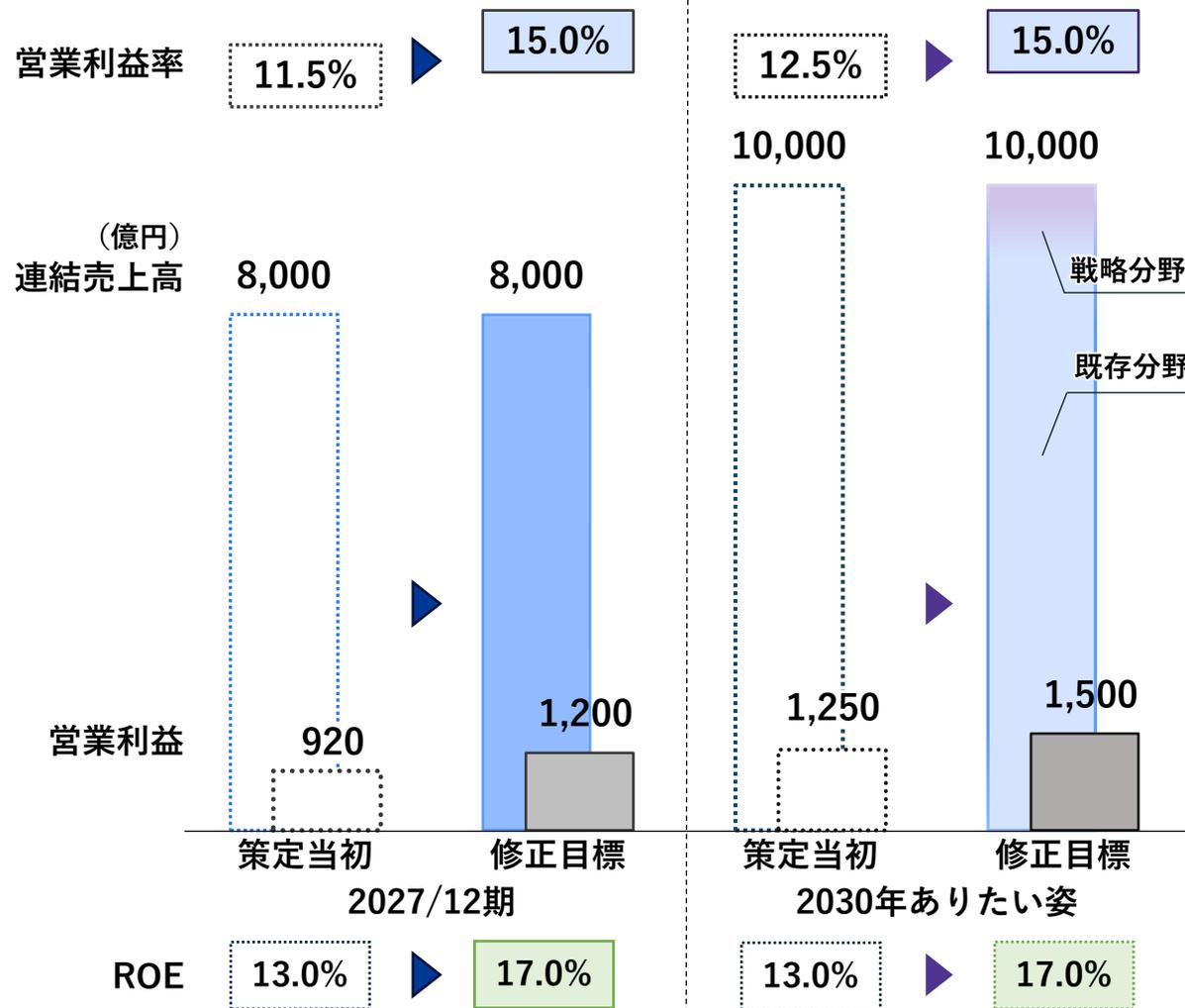
注：CAGR：Compound Annual Growth Rate 年平均成長率

業績推移



[注] 2024年12月期（109期）は決算期変更の経過期間であり、国内9カ月間・海外12カ月間の実績値です。

2030年長期ビジョンおよび2027年中期経営計画アップデート



バックキャスト売上目標の継続

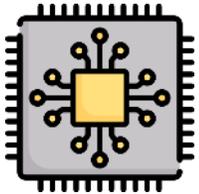
ありたい姿の実現に向けた
戦略分野への挑戦

収益性と成長性の両立による
利益目標の上方修正

事業環境



日本：人口の減少と高齢化に伴う労働力不足が深刻化
海外：人件費が急激に上昇



生成AIの普及に伴い半導体需要が飛躍的に増加すると同時に、経済安全保障の観点から各国政府が自国内における生産基盤の確保を促進



電気自動車、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車などの電動車関連投資が継続



段階的に自動化投資が進められてきた空港においては、慢性的な労働力不足に伴う各種課題が顕在化

生産・物流現場における自動化や無人化ニーズがグローバルで拡大

マテリアルハンドリングを核とする

「モノを動かす」技術への期待がますます高まる

対処すべき課題

先端技術・新規事業開発の加速

- 先端技術を活用した製品・サービス開発を加速
- 研究開発推進体制を拡充
- AI・ロボティクス分野へ、経営資源を積極投入
- オープンイノベーション、M&A、社内公募制度を活用した新事業創出
- 「食」「環境」分野における社会課題解決への挑戦

グローバル成長戦略の加速

- 米国・インドでの生産能力増強投資を起点に、早期の受注・売上拡大を実現
- 地域特性に対応した競争力ある製品・サービスをタイムリーに投入
- 現地開発力の強化およびM&A活用による成長加速

利益体質の強化

- 生産革新によるコストダウン活動
- 高付加価値提案による受注案件の採算性向上
- 現場施工の効率化、3Dシミュレーション活用によるプロジェクト管理の強化
- AI・DXを活用した間接部門の業務プロセス刷新

コンプライアンス

事業活動のあらゆる局面において、法令や会社規程など社内外のルールにとどまらず、社会規範を遵守し、誠実に行動すること

安全

「第一」「第二」と相対的な順位をつけるものではなく、絶対的なもの、「専一」のもの

決議事項

決議事項

第1号議案 取締役9名選任の件

再任候補者



下代 博



寺井 友章



田久保 秀明



日比 徹也



ギディオン・
フランクリン



吉田 晴行



神崎 夕紀

新任候補者



本郷 真弓



中村 明日香

決議事項

第2号議案 監査役2名選任の件

候補者



再任 齊藤 司



新任 大木 一也

決議事項

第3号議案 取締役の報酬額
改定の件

改定のポイント

改定内容

現行：年額 7億円以内（2006年株主総会承認）

改定：年額 15億円以内*（うち、社外取締役分 1億5,000万円以内）

* 使用人分給与は含みません

改定の背景

- 事業規模の拡大・グローバル展開の進展
- 経営戦略上、高度な知見・経験を持つ人材の確保が必要
- グローバル経営体制における取締役の多様性確保

妥当性・ガバナンス

- 外部専門機関データを用いた同業・同規模企業との比較・検証
- 社外取締役が過半数を占める報酬に係る諮問委員会で審議
- 諮問委員会の答申を踏まえ、取締役会で決定

株主各位

(証券コード 6383)
2026年3月11日
(電子提供措置の開始日 2026年3月5日)

DAIFUKU

株式会社ダイフク

大阪市西淀川区御幣島3丁目2番11号
代表取締役社長 寺井 友章

第110回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、当社第110回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報(電子提供措置事項)について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイト「第110回定時株主総会招集ご通知」および「第110回定時株主総会その他の電子提供措置事項(交付書面省略事項)」として電子提供措置事項を掲載しています。

●当社ウェブサイト <https://www.daifuku.com/jp/ir/stock/shareholders/>

電子提供措置事項は、上記ウェブサイトのほか、東京証券取引所(東証)のウェブサイトにも掲載していますので、以下の東証ウェブサイト(東証上場会社情報サービス)にアクセスして、銘柄名(ダイフク)または証券コード(6383)を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類/PR情報」を選択のうえ、ご確認くださいようお願い申し上げます。

●東証ウェブサイト(東証上場会社情報サービス)

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



敬具

記

① 日 時 2026年3月27日(金曜日) 午前10時(受付開始:午前9時)

② 場 所 大阪市西淀川区御幣島3丁目2番11号 当社本社内
(末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。)

③ 株主総会の
目的事項 報告事項 1. 第110期(2025年1月1日から2025年12月31日まで) 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第110期(2025年1月1日から2025年12月31日まで) 計算書類報告の件

決議事項 第1号議案 取締役9名選任の件
第2号議案 監査役2名選任の件
第3号議案 取締役の報酬額改定の件

質疑応答

- ① 入場票番号のみ
- ② ○○（例：安全）について

事前質問へのご回答

株主各位

(証券コード 6383)
2026年3月11日
(電子提供措置の開始日 2026年3月5日)

DAIFUKU

株式会社ダイフク

大阪市西淀川区御幣島3丁目2番11号
代表取締役社長 寺井 友章

第110回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、当社第110回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報(電子提供措置事項)について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイト「第110回定時株主総会招集ご通知」および「第110回定時株主総会その他の電子提供措置事項(交付書面省略事項)」として電子提供措置事項を掲載しています。

●当社ウェブサイト <https://www.daifuku.com/jp/ir/stock/shareholders/>

電子提供措置事項は、上記ウェブサイトのほか、東京証券取引所(東証)のウェブサイトにも掲載していますので、以下の東証ウェブサイト(東証上場会社情報サービス)にアクセスして、銘柄名(ダイフク)または証券コード(6383)を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類/PR情報」を選択のうえ、ご確認くださいようお願い申し上げます。

●東証ウェブサイト(東証上場会社情報サービス)

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



敬具

記

① 日 時 2026年3月27日(金曜日) 午前10時(受付開始:午前9時)

② 場 所 大阪市西淀川区御幣島3丁目2番11号 当社本社内
(末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。)

③ 株主総会の
目的事項 報告事項 1. 第110期(2025年1月1日から2025年12月31日まで) 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第110期(2025年1月1日から2025年12月31日まで) 計算書類報告の件

決議事項 第1号議案 取締役9名選任の件
第2号議案 監査役2名選任の件
第3号議案 取締役の報酬額改定の件

第1号議案

取締役9名選任の件

第2号議案

監査役2名選任の件

第3号議案

取締役の報酬額改定の件

株主各位

(証券コード 6383)
2026年3月11日
(電子提供措置の開始日 2026年3月5日)

DAIFUKU

株式会社ダイフク

大阪市西淀川区御幣島3丁目2番11号
代表取締役社長 寺井 友章

第110回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、当社第110回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報(電子提供措置事項)について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイト「第110回定時株主総会招集ご通知」および「第110回定時株主総会その他の電子提供措置事項(交付書面省略事項)」として電子提供措置事項を掲載しています。

●当社ウェブサイト <https://www.daifuku.com/jp/ir/stock/shareholders/>

電子提供措置事項は、上記ウェブサイトのほか、東京証券取引所(東証)のウェブサイトにも掲載していますので、以下の東証ウェブサイト(東証上場会社情報サービス)にアクセスして、銘柄名(ダイフク)または証券コード(6383)を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類/PR情報」を選択のうえ、ご確認くださいようお願い申し上げます。

●東証ウェブサイト(東証上場会社情報サービス)

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



敬具

記

① 日 時 2026年3月27日(金曜日) 午前10時(受付開始:午前9時)

② 場 所 大阪市西淀川区御幣島3丁目2番11号 当社本社内
(末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。)

③ 株主総会の
目的事項 報告事項 1. 第110期(2025年1月1日から2025年12月31日まで) 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第110期(2025年1月1日から2025年12月31日まで) 計算書類報告の件

決議事項 第1号議案 取締役9名選任の件
第2号議案 監査役2名選任の件
第3号議案 取締役の報酬額改定の件

新任取締役・新任監査役の紹介

新任取締役

本郷 真弓



新任取締役

中村 明日香



新任監査役

大木 一也



ご出席ありがとうございました

これからもご指導ご鞭撻のほど

宜しくお願い申し上げます

DAIFUKU

Automation that Inspires

将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。